

調布教会 教会学校 週報

2026年度 みことば

「主を喜びとすることこそ、あなたがたの力であるからだ。」ネヘミヤ記 8章10節c



テーマ 「 神様と仲良くなろう 」

教会学校礼拝プログラム

2026年 4月19日

前 奏

*賛 美

「しゅのふっかつ、ハレルヤ」 こどもさんびか改定版 91

お祈り

父なる神様、御名を賛美し、礼拝をすることが出来ますことを心から感謝します。私たちはあなたから、大きな祝福を受けていますことを気づかないでいることがあります。この地上での生活は、不安と息苦しさを感ずる時もあります。こういう時こそ、自分を越えて見守ってくださっている神さま・あなたがいることを覚えさせてください。イエスさまのお名前によって祈ります。アーメン

聖 書

創世記 1章14～23節 旧約聖書 p. 1

交読詩編

交読詩編 (3) 詩編19より p. 201

説 教

「あなたの豊かな祝福を私にください！」 “今この時、が大切！”

1. 古代オリエント時代の神話 ⇒人間は、当時の生活・文化の影響のもとに生きる。
2. 創世記の“主張、⇒「天の大空に光るもの」を造られた。⇒「太陽・月」なの？
3. 私たちの生活のリズムは、神さまの創造の秩序の中にある。
4. 初めての“祝福、⇒「産めよ、増えよ、海の水に満ちよ。」の意味⇒何を「増やす」のか？
5. 私たちは、神様から「存在しているだけで祝福されている」という土台の上にいる。
6. 私たちの歩み “気が付いた時始めるのは一番早い、神さまの祝福！願い！”

暗証聖句

「^う産めよ、^ふ増えよ、^{うみ みず み}海の水に満ちよ。^{とり}鳥は^ち地に^ふ増えよ。」(創世記 1章22節)

黙想タイム

*賛 美

「うれしい たのしい」 教会学校さんびか 37

献金と感謝の祈り 24-1

主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくは御名をあげさせたまえ。御国を来たらせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我ら
に罪を犯すものを我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救いいただいたまえ。
国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

お知らせ

裏面に記載

*賛 美

36 いまでかけよう

*祝 福

八木浩史 牧師

後 奏

- 教会学校の課題** ① 「神の家族」として、調布教会に繋がろう、② 友のために祈ろう、
③ 災害や戦禍の中にある人々のために祈ろう、④ 調布教会創立 80 周年を祝おう。

今月・来月の予定			
4月		5月	
5日	イースター礼拝（合同礼拝）	3日	5月のお誕生日会
12日	4月のお誕生日会	10日	母の日礼拝（合同礼拝）、保護者会
19日		17日	
26日	5月の賛美練習、ね羊さんと御心探索 定期教会総会	24日	ペンテコステ礼拝（合同礼拝）
		31日	6月の賛美練習 遠足予定

本日のお知らせ

- ・主日礼拝前半の「子ども説教」への出席をお待ちしています。
- ・教会に来られない時は、LINE を利用して家庭礼拝をお献げしましょう。
- ・次週のお話も楽しみにして待ちましょう。

メモ

<さんび>

しゅのふっかつ、ハレルヤ

1. しゅのふっかつハレルヤ ほめうたえハレルヤ
はかもしもうれいも うちやぶるしゅイエスよ
しのとげさえほろぼし ひとのつみをあがなう

*1~4. しゅのふっかつハレルヤ うたごえはハレルヤ

2. はかふさぐいわさえ みっかめにのけられ
しをこえていのちへ しゅはしよりおさめた
しのとげさえほろぼし ひとのつみをあがなう *

3. はかにたつてんしが よろこびをしらせる
「おそれるなしゅイエスは ここにはおられない
しゅをつつんだころもが まるめられているだけ」 *

4. 「さあいつて このしらせを でしたちにつげなさい
しゅはふっかつなされた われらはすくわれた」
しのとげさえほろぼし ひとのつみをあがなう *



うれしいたのしい

1. うれしいたのしい よみがえりのひ
みんなでうたおう たたえのうたを
じゅうじかにつかれた みこイエスさまは
あくまをたおして しにかちました
2. いのちをあたえる みこイエスさまは
このよのやみよに かがやくひかり
ほろびのみちを— さまようものよ
主イエスのみまえに ひれふりましょう
3. ハレルヤたたえよ よみがえりの主
みんなでいっしょに みまえにてましよう
どうといすくいの みこイエスさまは
いのちのみくにに みちびかれます

